

一般社団法人

F・マリノススポーツクラブ 活動レポート

2022年3月の活動



F・Marinos Sports Club

F・マリノススポーツクラブ 理念



F・Marinos Sports Club

スポーツが持つ無限の可能性に挑戦し、
地域社会と共に「夢」と「幸せ」、そして「未来」を創出する。

【スポーツで繋がる、創る】

スポーツのチカラで人と人を繋ぎ、地域社会の未来を創るエンジンに

【あらゆる人に、スポーツを】

あらゆる人がスポーツを楽しみ、「夢」を追うことができる
環境・機会を創出し、地域社会にスポーツでもっと「幸せ」を

【この街から、世界へ】

世界で活躍できる選手を育成し、子供たちと地域社会に夢と未来を



2022年3月の活動一覧





F・Marinos Sports Club

No.	活動名	スライドNo.
1	横浜市 みんなのケータイリサイクル！	4
2	LEADS TO THE OCEAN	5
3	神奈川県警交通安全講話&マリノスケデザイン反射材贈呈式	6
4	やまと街中行ってみたいお店大賞2021	7
5	まるすぽJAM	8
6	エンジョイフットボール	9
7	ママさんサッカー	10
8	ランニングクラブ	11
9	横浜F・マリノスフトゥーロ	12
10	アカデミー① ユース和歌山遠征	13
11	アカデミー② ユース勉強会	14
12	アカデミー③ U-17日本代表選出	15
13	サッカースクール・スペシャルクラス	16

【スポーツで繋がる・創る】活動レポート(22年3月)



F・Marinos Sports Club

活動名	横浜市 みんなのケータイリサイクル！		
主催／協働	横浜市資源循環局、横浜市内スポーツチーム		
対象	横浜F・マリノスホームゲーム来場者		
実施日(期間)	2022年2月～	実施場所	日産スタジアム
活動の目的 解決したい課題	<ul style="list-style-type: none"> ・リチウムイオン電池を含む電子機器の発火トラブルの防止 ・携帯電話を構成するレアメタル（希少金属）のリサイクル促進 詳細は コチラ も参照。		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スタジアムにて携帯電話回収ボックスを設置、ホームゲーム来場者から不要な携帯電話を回収する。回収された携帯電話は障がい者就労施設にて分解される。 ・横浜のスポーツチームが複数参画。 		
活動の結果	<ul style="list-style-type: none"> ・2/19 C大阪戦 17個 ・2/23 川崎戦 14個 ・3/2 神戸戦 18個 ・3/6 清水戦 22個 		
活動の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・21年シーズンからの継続実施活動。 		
対応するSDGs	 		



F・Marinos Sports Club

【スポーツで繋がる・創る】活動レポート(22年3月)



F. Marinos Sports Club

活動名	LEADS TO THE OCEAN 海につづくプロジェクト (通称：LTO)		
主催/協働	NPO法人海さくら、日本財団/プロスポーツチーム(22年3月時点：20チーム)		
対象	全ての人		
実施日(期間)	2022年3月2日(水)、3月6日(日)	実施場所	日産スタジアム周辺
活動の目的 解決したい課題	スポーツと清掃活動を軸に、海・自然環境への意識を高め、次世代に美しい自然を残すためのプロジェクト。 「海にゴミは行かせない!」を合言葉に、街から海に流れるごみを減らし、本来の美しい海・環境を取り戻す。 LTO活動の詳細は コチラ		
活動内容	日産スタジアムでのホームゲーム試合前にゴミ拾いを実施。 基本4時間前から試合開始までの間に実施しており、皆様のお好きな時間に参加可能。 年間に規定数以上のスタンプを集めると『ゴミ拾いマスター』に認定! (22シーズンは9個以上)		
活動の結果	①3/2: 47名参加 集めたごみ(ごみ袋)の数: 可燃ごみ 7袋、不燃ごみ 7袋 ②3/6: 105名参加 集めたごみ(ごみ袋)の数: 可燃ごみ 16袋、不燃ごみ 23袋		
活動の様子	<ul style="list-style-type: none"> 先月に続き今月中3日での実施であったが、多くの方が参加してくれた。 6日は横浜GRITSさんとの『W(ダブル)LTO』で、今シーズン初の参加者100名越えを記録! 詳しくはLTO横浜F・マリノスページ内の活動レポートをご覧ください。 <p>→ https://www.uminitsuzuku.com/f-marinos/ → ①3/2の様子はコチラ、②3/6の様子はコチラ</p>		
対応するSDGs			



F. Marinos Sports Club

【スポーツで繋がる・創る】活動レポート(22年3月)



F・Marinos Sports Club

活動名	神奈川県警交通安全講話&マリノスケデザイン反射材贈呈式		
主催/協働	神奈川県警察本部/神奈川県バス協会/横浜市立子安小学校		
対象	横浜市立子安小学校児童		
実施日(期間)	3/8	実施場所	横浜市立子安小学校
活動の目的 解決したい課題	歩行者の交通死亡事故抑止対策として、特に夜間帯において運転者から歩行者の存在に気づきやすくなる反射材入りタックルバンドの作成・配布		
活動内容	来年度から試験運用を開始するアクティブ交番の愛称募集に協力していただいた横浜市立子安小学校に対し、神奈川県警察署から感謝状を贈るもとともに、同校生徒らに交通安全講話を実施し、マリノスケデザインのメッセージ反射材を贈呈。		
活動の結果	同メッセージ反射材は、同校生徒に2枚ずつ贈呈し、1枚は生徒たちが身に付け、もう1枚は生徒が普段登下校を保護誘導する見守り隊(ボランティア)の方々へメッセージを添えてプレゼントすることにより、交通安全広報啓発を実施。		
活動の様子	写真参照 *コロナ感染対策として、放送室より各教室へ配信		
対応するSDGs			



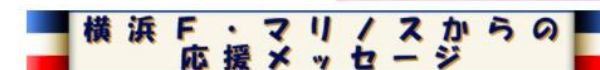
F・Marinos Sports Club

【スポーツで繋がる・創る】活動レポート(22年3月)



F-Marinos Sports Club

活動名	やまと街中行ってみたいお店大賞2021		
主催/後援	やまと街中お気に入りお店大賞実行委員会 大和商工会議所/大和市 大和市イベント観光課		
対象	大和市内の18店舗 (投票は誰でも可)		
実施日(期間)	実施期間:2021年11月1日~12月31日 表彰式:2022年3月25日	実施場所	大和市内
活動の目的 解決したい課題	<ul style="list-style-type: none"> ・大和市の地域活性 ・大和市内にあるお店の認知度向上 		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・一般の方々の投票により、立候補全18店舗の中から大賞・準大賞・横浜F・マリノス賞×3(北部・中部・南部)を決定。 ・投票方法はFAX、投票用紙、WEB(FacebookやInstagramの「いいね」も1票) 		
活動の結果	<ul style="list-style-type: none"> ・投票総数:1,421票 ・結果(受賞店舗等)はコチラからご覧ください(Facebookやまと街中行ってみたいお店大賞) 		
活動の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度から「横浜F・マリノス賞」をエリアごと3つに増設 ・マリノスからの応援メッセージを配信 		
対応するSDGs			



F・Marinos Sports Club

【スポーツで繋がる・創る】活動レポート(22年3月)



F・Marinos Sports Club

活動名	まるすぽJAM		
主催/協働	いよいよ(株)、横浜市緑スポーツセンター/みどりWell-beinGood!リビングラボ参画団体		
対象	誰でも		
実施日(期間)	2022年3月27日	実施場所	緑スポーツセンター
活動の目的 解決したい課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「アソブ・マナブ・ヨロコブ」をテーマに、参画団体で力を合わせて地域課題を解決していく ・みどりWell-beinGood!リビングラボの今後の活動を伝えるためのキックオフイベント 		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会(第1体育質)、マルシェ&緑日(第2体育室)、みんなの広場(第3体育室)を実施 ・第2体育室にF・マリノスコナーを設置(F・マリノススポーツクラブの活動レポートやチラシ等を配架) 		
活動の結果	運動会の参加者：午前9組(大人13人、子ども18人)、午後7組(大人10人、子ども12人)		
活動の様子	参加者はそこまで多くなかったが、会場内はとても良い雰囲気で行われていた。活動をより多くの人に認知してもらい、そして緑区の地域課題を解決していくために、クラブとして今後も関り続けたい。		
対応するSDGs			



F・Marinos Sports Club

【あらゆる人に、スポーツを】活動レポート(22年3月)



F・Marinos Sports Club

活動名	エンジョイフットボール		
主催/協働	F・マリノススポーツクラブ		
対象	18歳以上		
実施日	2022年3月5日、11日、13日	実施場所	大和ゆとりの森、吉田中学校、マリノストリコロールパーク新吉田
活動内容	ウォーミングアップ・トレーニング・ゲーム		
活動の様子	参加人数：延べ92名 3月5日の活動では横浜F・マリノスフットーロとコラボしてのEnjoy Footballを実施		



F・Marinos Sports Club

【あらゆる人に、スポーツを】活動レポート(22年3月)



F・Marinos Sports Club

活動名	ママさんサッカー		
主催/協働	F・マリノススポーツクラブ		
対象	18歳以上の女性		
実施日	2022年3月3日、10日、17日	実施場所	マリノストリコロールパーク新吉田
活動内容	ウォーミングアップ・トレーニング・ゲーム		
活動の様子	参加人数：延べ39名 3月17日の活動では栗原勇蔵クラブシップキャプテンと富澤清太郎コーチも参加		



F・Marinos Sports Club

【あらゆる人に、スポーツを】活動レポート(22年3月)



F・Marinos Sports Club

活動名	ランニングクラブ		
主催/協働	F・マリノススポーツクラブ		
対象	成人男性・女性		
実施日	2022年3月5、26日(土)	実施場所	新横浜公園周辺～鶴見川周辺
活動の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ランニング活動を通して、マリノスファミリーの獲得 ・ランニングの楽しさを体感することと、健康の寄与する活動 ・正しいウォーミングアップの伝達 		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新横浜公園内でウォーミングアップ、ストレッチ、鶴見川沿いをランニング ・正しいストレッチ、ウォーミングアップを行いケガを予防する 		
活動の結果	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が定期的にマラソン大会など参加している。 ・その中で「ウエア」を着用してのマリノスを周知している。ファミリーの意識が高い。 ・一人でのランニングではなかなか行わないストレッチも意識をするようになった。 		
活動の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・今回は新横浜公園内から鶴見川河川敷をW-UP含めて約10kmのランニングでした。 ・3月は桜も咲き始め気持ち良くランニング出来ました。 ・終了のストレッチも入念に行います。 <p>※ランニングには良い気候になってきました。</p>		
試合結果 ニュース等			



F・Marinos Sports Club



【あらゆる人に、スポーツを】活動レポート(22年3月)



F・Marinos Sports Club

活動名	横浜市社会人リーグ		
対象	横浜F・マリノスフトゥーロ (知的障がい者 Aチーム)		
実施日	2022年3月27日	実施場所	日産追浜総合グラウンド
試合結果	vs PSSJ 2-3●		



F・Marinos Sports Club

【この街から、世界へ】活動レポート(22年3月)



F. Marinos Sports Club

ユース和歌山遠征

■ 期間

3/9~13 和歌山上富田スポーツセンター

11日 A VS 大阪桐蔭高校A 7-0○

11日 B VS 大阪桐蔭高校B 2-3●

12日 B VS アサンブション 7-2○

13日 A VS ガンバ大阪A 4-1○

13日 B VS ガンバ大阪B 2-3●

■ 総括

ピッチや天候にも恵まれ、非常に実りのあるトレーニングキャンプであった。南紀ウエルネスツーリズム協議会の手厚いサポートのもと、上富田町スポーツセンターの天然芝を全期間使うことができた。またトレーニング前、試合前に散水を行ってくれたり、荷物を入れる倉庫を貸してくれたりトレーニングや試合がやりやすい環境を整えてくれただけでなく、ホテルからピッチまではマイクロバスをピストン輸送してくれたことでAチーム、Bチームとも無駄のない時間を過ごすことができた。また地域の助成金を出してくれたことでキャンプの費用も削減することができた。(歓迎セレモニーも行ってもらい、地域の新聞にも載せてもらった。)

サッカー面においては午前午後と2部練する時間があるなかで、技術(前を向く、1stタッチで運ぶ、パススピードなど)、フィジカル(階段を使ったサーキット)とも充実したトレーニングができた。その成果はゲームでも見て取れ、得点につながった場面も多くあった。また普段試合ができないタイプの相手と試合ができたこと、試合を連日組めたことですべての選手が試合時間を多く確保できたこともよかった。

オフザピッチ面においては、なかなか普段寝食を共にする機会がないなかで、こうやって一緒に生活することで日常見えない部分にもアプローチすることができた。(生活態度、食事の量等)また夜に個人面談やミーティングをする時間も多く取れたことで、アタッキングフットボールの共有、また取り組まなければならないことの再確認もでき、より多くのコミュニケーションを取ることができた。

コロナ対策としては出発前日に抗原検査を行い、全員陰性を確認した上で和歌山に行った。またホテルは小さいホテルを貸し切りしてもらったこと(部屋は基本シングル)で管理がしやすくなり、心配事も減った。食事に関しては時間差を置いて密にならないように注意し、黙食を徹底させた。消毒や手洗い、うがいも注意させ、朝の散歩前にはメディカルルームで体温を計測し、体調維持、把握に努めた。(期間中体調不良者はなし)改善点としては、各選手の学期末試験の日程がずれたことでキャンプの入りがバラバラになってしまったこと、もう2日ぐらい日程を取ることができればさらに充実したキャンプになったであろうということ、などスケジュールの面についての課題はあった。



※歓迎セレモニーで代表して挨拶する細川楓



※朝の散歩コース、観光名所である千畳敷

【この街から、世界へ】活動レポート(22年3月)



F. Marinos Sports Club

ユース勉強会

情報発信ワークショップについて 実施日：2022年3月20日

今回実施



ゴミ拾いの経験を通して
環境問題の自分ごと化
(実施済)



環境問題の解決に向けて
課題解決ポスターを自ら制作し発信する
(ポスターイメージは仮のものです)

本取り組みは、ゴミ拾い活動を通して、練習グラウンドから人工芝のゴミが出ていることに気づき、その清掃活動を通して環境問題が自分ごと化したアカデミー生のみなさんが、自ら課題解決のためのポスターを制作することで課題の根本解決まで行っていただくことを目的とした取り組みです。

アカデミー生のみなさんには、将来のプロフェッショナルとして、
自分の言葉でオリジナル発信をすることの重要性と本質的な課題解決に向けて考え行動することの重要性をこの取り組みを通して経験していただければと思っています。

実際に出来上がったポスター



【この街から、世界へ】活動レポート(22年3月)



U-17日本代表選出

畑野優真選手 船木大輔選手 U17日本代表 Jヴィレッジカップメンバー選出
期間：3/16~21



畑野 優真
Yuuma Hatano



船木 大輔
Daisuke Funaki

<大会結果>

U-17日本代表 0-1 尚志高校

U-17日本代表 3-2 横浜FCユース

U-17日本代表 0-2 U-17日本高校選抜

U-17日本代表 1-3 昌平高校

【この街から、世界へ】活動レポート(22年3月)



F・Marinos Sports Club

サッカースクール

◆主な実施イベント

- 卒業記念試合
 - ・3/28 (月) マリノスサッカースクール卒業記念大会@追浜校
- J1リーグホームゲーム
 - 3/6 (日) vs清水戦@日産スタジアム
 - ・マリノスサッカースクール卒園記念前座試合 (年長児)
 - ・アネスト岩田CUP (U-12大会) @日産フィールド小机
- スプリングスクール
 - ・北エリア短期クリニック 3/19 (土)、29 (火)、30 (水) @新吉田校
 - ・中央エリア短期クリニック 3/21 (月)、29日 (火) @二俣川校
 - ・南エリア短期クリニック 3/19 (土)、22 (火)、29日 (火)、30日 (水)、31日 (木) @追浜校、上大岡校



スペシャルクラス

- ・各クラス(新横浜・追浜・大和)の活動報告
- スペシャルクラス交流戦
 - ・新横浜校交流イベント (3/13、3/20) @追浜

